

生涯学習 がんばっています!

今月は、ふれあいひろば「チュックボール」と生涯学習講座「ミニソフトバレーボール教室」に参加された方の声を紹介します。

チュックボール

河辺あゆりさん



一年生から六年間、チュックボール教室に参加していました。私たちはチュックボールの全国大会で優勝した選手の人たちにやさしく分かりやすく教えてもらいました。

試合の前に行うボールを使ったコーデイネーションでは、ボールを上に向けて投げたり、何回手をたたいてキャッチできるか挑戦したり、バウンドさせて背面でキャッチしたり最初ちよつとしかできなかったのに、何回もやるとどんどんできるようになってうれしかったです。そのおかげで一年生くらいの時にあんまり上手にできなかったシュートやキャッチが今ではシュートもたくさん決まってキャッチもちゃんとしてできるようになりました。決まるようになったところはネットの真ん中の方しかねえなかったのに今ではネットのはじをねらえるようになり、シュートが決まるとすごうれいす。なのであまり好きではなかった試合がキャッチもシュートもできるようになってからは楽しいと思えました。

学年の違う友達もできて楽しくチュックボールができたので、スポーツが苦手な私でも六年間続けることができました。中学生になってもチュックボールの練習に参加したいです。

ミニソフトバレーボール教室に参加して

外岡空也くん



僕は、四年生の時に初めてミニソフトバレーボールに参加しました。その時は、バレーボールをやった事がなかったです。さらに、豊

山町のルールで必ず三回で相手チームに返さなければいけなくて、パスがなかなかうまくつながらず、大会は残念ながら三位という結果に終わり、くやしいうい思いをしました。

次の年の五年生の時は、一年前よりもボールに慣れてきて、練習試合でも相手チームの人が取れない場所に返すことができるようになり、練習の日が来るのが楽しみでした。五年生の試合では、見事に優勝することができてすごうれしかったです。ので、六年生になっても絶対に参加して、また優勝したいと思っていました。

そして六年生になり、参加できる最後の年になりました。今回は参加チームが多くて、勝てるだろうかと不安になりましたが、練習をしていくうちにチームの息も合ってきて、全員が優勝したいと思うようになり、全員が優勝したいけど、見事に優勝することができました。二年連続で優勝することができてうれしかったし、僕たちのいい思い出になったので、参加してよかったと思いました。

キッズレポート

楽しかった子ども会活動

子ども会連絡協議会の運営には子どもたちが活躍しました。三小学校区の子どもの会長の思い出をお届けします。

新栄小学校区 坪井翔くん

六年間の子ども会の行事でドッジボール大会を毎年楽しみにしていました。そして、最後の今年には子ども会長としてみんなの前でラジオ体操をしました。優勝を目指しましたが、三位でした。くやしうい思いましたが、とてもいい思い出になりました。他にもどろんこ教室、清内路交流会など、心に残る貴重な体験が出来てとてもよかったです。ありがとうございました。

志水小学校区 竹之内智也くん

僕は六年生になって、子ども会の副会長になりました。ドッジボールの開会宣言では、たくさんの人の前でとても緊張しましたが、良い経験になりました。

清内路の方たちとの交流ではプールで遊んだりして楽しかったです。他にもいろんな行事が心に残っています。本当に良かったです。

豊山小学校区 徳永泰己くん

子ども会の思い出といえば、清内路交流会では、清内路地区の子達とプールで遊び、いい思い出が出来ました。どろんこ教室作品ではうまく出来たと思った作品で賞を取ることができ、うれしかったです。カローリング大会は楽しかったので毎年参加していました。こうして子ども会のおかげで友達といろんな体験と思いができました。

このページについての問合せ
生涯学習課生涯学習係 28・0396